

雪山講習報告書

講習報告提出者：鈴木

山 域・山 名：霧 降 高 原（栃木県日光市）	
入 山 日：2022年2月23日（水祝） 日帰り	
プラン担当者 正：鈴木 副： 写真無し	
参 加 者	L：報：記：鈴木 深谷、簗島、山崎 後藤、内海、久保 男4名、女3名、計7名
天 候：曇時々雪 微風	
2月23日 （水祝）	6：30 JR大宮駅西口 パチンココトブキ大宮西口店付近 集合 参加者により適宜便利な場所時間を別途設定 6：30 出発 東北道岩槻IC乗車 日光宇都宮道路日光IC下車 9：00 キスゲ平園地着 9：35 講習開始 14：30 講習終了 帰宅
荒天候時のエスケープルート：	
装 備 と 食 糧	共同装備：テント一式、スコップ、ゾンデ棒、スノーソー（以上鈴木） ビーコン、スコップ、ゾンデ棒、スノーソー（以下会装備を鈴木手配） 共同食：なし 車提供者：鈴木、簗島、内海 個人装備：ヘッドランプ、防寒衣、コンパス、水、テルモス、帽子（目出帽）、ゴーグル、ヘルメット、グローブ（含インナー）、冬スパッツ、ストック、 （以下持っている方）ピッケル、10-12 アイゼン、ワカンまたはスノーシュー 個人食：昼食は内海さん歓迎山行によるカップ麺支給（各自水350mlと箸持参）
講 習 内 容	1. 雪上歩行（ツボ足、アイゼン、ワカン、ラッセル）、 2. ピッケル操作（登頂時、トラバース時、バランス保持、滑落停止）、 3. テント設営（地ならし、ブロック積、ペグ埋め）、 4. ビーコン操作（ゾンデ棒）、 5. 凍傷防止策（目出帽、インナーグローブ、ゴーグル） 上記を順次実施、滑落停止は傾斜が緩く偽装滑落が出来ずイメージのみ。 テント設営も水平な場所確保が出来ず口頭説明にとどまる。 ビーコン操作は内海さんより詳細説明があり有意義でした。